

桜木東だより

校訓
夢をもち
よく学び
よく遊び
よく鍛えよ

熊本市立桜木東小学校
発行日 令和6年6月14日
校長 片山 明光

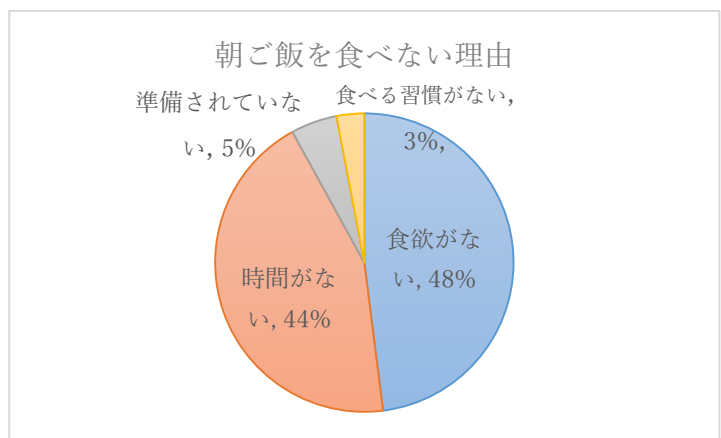
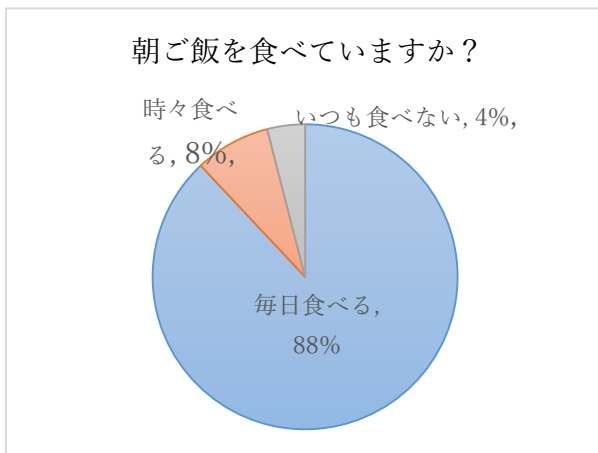
6月は食育月間でもあります

前号で6月は「心のきずなを深める月間」という話をしましたが、実は「食育月間」でもあります。これは、子どもたちがさまざまな経験を通じて食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができるよう様々な食育の取り組みを行うものです。本校ではこの期間に、給食時間に給食の動画の視聴、栄養教諭による各学級への訪問指導、給食委員会作成の動画の配信、残食調査などを行っています。また、5月には2年生がグリーンピースの皮むきを行いました。6月12日には1年生がトウモロコシの皮むきを行い、その日の給食の時間に全校児童でおいしくいただきました。このような経験を積みながら「食」について関心を持ち、好ましい食習慣を身につけていってほしいと思っています。



1年生のトウモロコシの皮むき

本校で5月に「食生活実態調査」を全児童対象に行いました。その中で、「朝ご飯を食べていますか？」の質問に「いつも食べない」と答えた児童が4%いました。これは熊本市が小学5年生を対象にした同様のアンケート結果の「1.2%」に比べても高い傾向にあるといえます。また、朝食を食べない理由として、「食欲がない」「時間がない」「準備されていない」などが挙げられていました。朝食を食べると、「生活のリズムが整う」「体温が上がり集中力が高まる」などの利点があるといわれています。また、朝ご飯の習慣は家族とのコミュニケーションの



時間にもなります。忙しい現代社会において家族全員がそろって食事をする機会は少なくなりがちですが、朝ご飯の時間は貴重な家族団らんの時間になるのではないのでしょうか。この時間を通して家族との絆を深め、子どもに安心感や心理的安定も与えることができるのではないかと考えます。また6年生で今週調理実習を行っていますが、自分で朝ご飯を準備したり手伝ったりすることで、自立心や責任感も養うことができると思います。今、プールで水泳の授業を行っていますが、睡眠が十分とれていなかったり、朝食がとれていなかったりすると授業後に体調不良を訴えてくる場合があります。朝食と同様睡眠の大事さも子どもたちには伝えていきます。

ドアにストッパーをつけました

本校は「とても強い風がふくなあ」と感じていました。子どもたちが通る昇降口はいつも開放しているのですが、強風で急に閉じてしまったら事故につながるのではないかと心配していました。そこで写真のようなストッパーを購入して、ドアに取り付けました。これで多少強い風が吹いても大丈夫でしょう。

